

2019年9月9日 第288号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

各地の取り組みを紹介します。

●神奈川

憲法共同センター・大運動実行委 学習会に300人

「『あの時はひどかった』』と言えるように」(中野晃一さん)

3000万人署名を軸に共同を広げよう!



憲法改悪反対神奈川共同センターと神奈川大運動実行委員会は8月29日、市民連合呼びかけ人・上智大学教授の中野晃一さんを講師に「3000万人署名推進、参院選後の情勢と安倍改憲阻止の展望」の学習会を開きました。参加者は目標を大きく上回り、会場から溢れる約300人でした。新婦人と市民グループが活動報告しました。

中野さんは、はじめに「参院選の低投票率を受け止め市民の政治・選挙への参加を強めること、低投票でも1人区で統一候補が自民党候補を破ったこと、自民党を過半数割れに追い込んだことは重要。しかし、低投票率が続くようでは『負け』と指摘。「自民党の得票数は2007年に民主党に惨敗した数を下回っている。今回の参議院選挙でも同様だ。安倍政権が続いているのは、政治をあきらめている人が多く低投票率となっていること、国会でまともに答えず、政治への関心をそらしていること、

そして9条改憲を意図しながら憲法全体の問題のようにして、野党分断をしかけながら小選挙区制のもとでの選挙が自民党を勝たせている」と語りました。さらに、日本の憲法の先進的さを世界の憲法と比較しながら説明。最後に「『あの時はひどかった』』と言える政治を、次の世代に引き継ぎましょう」と締めくくりました。

学習会では2つの主催団体が行動の呼びかけを行い、3000万人署名を軸に地域での共同を広げることを確認しました。

●滋賀

「9・19 参議院選を振り返り 衆議院選挙を展望する滋賀市民集会」を開催

先の参議院選挙滋賀選挙区では、野党統一候補の嘉田由紀子さんが勝利しました。市民と野党の共闘の力が大きな効果を発揮したのです。この力を、さらに大きく強くしていかねばなりません。

そのためには、参議院選の勝利の意義を確認し勝因をしっかりと分析するとともに、課題や反省の洗い出しも率直に行うことが必要だと、市民集会を開催します。

「安倍9条改憲を許さず、立憲主義を回復し安倍政治を終わらせるために、市民と野党の共闘をさらに強化して次の総選挙にも勝利していきましょう」と「総がかり行動・しが」は呼びかけています。

●参議院選を振り返り 衆議院選挙を展望する滋賀市民集会

日 時：9月19日（木）18時30分開会

場 所：守山駅前コミュニティホール第1ホール
（JR守山駅直結セルバ守山3階）

主催者あいさつ

県内立憲野党あいさつ

嘉田由紀子参議院議員あいさつ

シンポジウム

「参議院選を振り返る勝因と課題 総選挙も勝利するために大切なこと」

嘉田由紀子参議院議員

県内4野党代表者

総がかり行動・しが代表者

まとめ／閉会

★当面の日程

◆総がかり行動「19日行動」

9月19日（木）18時30分～ 国会議員会館前

10月19日（土）15時～ 国会議員会館前

◆日朝ピョンヤン宣言17周年

「朝鮮半島と日本に非核・平和の確立を！日朝国交正常化交渉の再開を！」

9月17日（火）18時30分開会（18時開場）文京区民センター3A

http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/07/190917syuukai_chirashi.pdf

◆憲法共同センター第6回総会

9月27日（金）18時～20時30分 全労連会館2階ホール

記念講演 渡辺治一橋大学名誉教授

<http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/08/20190927soukai.pdf>

◆憲法共同センター「自民党改憲4項目徹底批判学習会」

10月7日（月）18時30分～ 全労連会館2階ホール

http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/09/191007gakusyukai_chirashi.pdf

◆日米地位協定の抜本改定学習交流集会

10月22日（火・祝）13時～ 全労連会館2階ホール

http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/09/191022syuukai_chirashi.pdf